

高校生の職業体験見学会の実施報告

7月19日から8月24日の高校生の夏休み期間を活用し、実際の現場での作業療法の見学会を開催しました。長野県全体で総勢32名の高校生に参加していただき、25施設に受け入れていただきました。

以下頂いたコメントです。

高校生

- ・実際に働いている人から色々なことが聞け、自分の想像している姿と実際に仕事している姿はだいぶ違っていたおり、参加できて良かったです。
- ・作業療法士の仕事を実際に見学、体験することで深く理解することが出来ました。患者さんに寄り添う良い職業だなと改めて気付ける機会が良かったです。

作業療法士

- ・高校生からの実際の声を聴きながら、作業療法士について、仕事についてお話しする機会ができました。とても良い取り組みだと思います。また協力させてください。
- ・これから作業療法士を目指す若者に、自分たちの仕事の魅力を伝えることは、自分たちにとっても学びがありました。

高校生からは実際の職場で見学できたことで、より作業療法への理解度が上がり、特に間近で見ることができたことが好印象だったようで、職場見学会を開催した意義は高い印象でした。

たくさんのご参加、ご協力をいただきありがとうございました。
いただいたコメントをもとに、来年度もより良いイベントが提供できるように準備を進めて参りたいと思います。
引き続きよろしくお願いいたします。